

スポーツの多様な関わり方への意識を高める体育理論 ～「オリンピック・パラリンピック教育」の実践を通じて～

千葉県市原市立有秋中学校 教諭 白鳥 純也

1. はじめに

市原市（いちはらし）は、千葉県中央部の東京湾に面する市であり、面積は千葉県の市町村で最も大きく、人口は約 27 万 1 千人で県内第 6 位である。スポーツにおいては、J リーグのジェフユナイテッド市原・千葉のホームタウンであり、また、ゴルフ場の数が日本一の自治体でもある。市内には中学校が 22 校ある。平成 29 年度より市原市保健体育部会の研究テーマは、「意欲的に技能の向上に取り組む保健体育指導のあり方」とし、サブテーマに、～学習意欲を高める体育理論と授業力の向上に向けて～としている。市原市保健体育部会では、平成 31 年度に山梨県で開催される「関東中学校保健体育研究協議会」に向けてプロジェクトグループを発足させ、生徒の学習意欲向上や教師の授業力向上のため市原市全体で研究を進めてきた。

新学習指導要領では第一章総説、1 改訂の経緯及び基本方針（2）改訂の基本方針の③「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の推進が求められている。また、保健体育科においても、第 2 章第 7 節の目標にある「生涯にわたって運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養う」となっている。このことをふまえ、スポーツの多様な関わり方への意識を高める体育理論に視点を当てて、保健と体育の一層の関連を図ることによって、生徒の学習意欲と教師の授業力が向上するのではないかと考えこの主題を設定した。

2. 研究のねらい

- （1）2020 年東京で行われるオリンピック・パラリンピックに関する映像教材の活用と能動的に考える機会を意図的に取り入れ、オリンピック・パラリンピックへの興味関心を高める。
- （2）生涯にわたって自分にあった運動やスポーツに関わっていこうとする意識や態度を高める。

3. 研究の概要

（1）プロジェクトチームによる指導案・ワークシートの作成

1 章 運動やスポーツの多様性【1 年生】

「運動やスポーツの必要性和楽しさ」「運動やスポーツの多様な関わり方」「運動やスポーツの学び方」
「章末資料 スポーツライフ・運動やスポーツの学び方（体育理論を実践に活かす方法）」

（2）指導内容・指導方法の工夫・授業づくりのポイント

- ・夏休みの宿題としてオリンピックに関わる問題を記述式で行い、授業での発問に対してスムーズに行えるよう準備させる。
- ・視覚教材としてオリンピックのハイライト、4×100R、実際にパラリンピックに関わっていた市原市の教諭のインタビュー、技術向上のための動画を作成。
- ・身近な行事（体育祭）「する・みる・ささえる・知る」の多様な関わり方を理解し、オリンピック・、パラリンピックに関連させる。また、自己の意見や考えを形成し他者に伝え、交流を図る。
- ・ワークシートを作成し、生徒が自ら思考し、表現する力を高める手立てを作る。

（3）分析方法

- ・事前、事後アンケートによる意識調査 ・ワークシートの記述分析、言語分析
- ・生徒の自己評価 ・生徒の感想から

4. 研究の実践

(1) 指導案・ワークシートの作成と活用

市原市 22 校の教員が授業実践するため、3 単元を 4 時間で扱い、新しい保健体育教科書とオリンピック教育をリンクさせ、作成された授業案・ワークシートを元に各時間での学習目標、評価基準を明記し、活用した。

①運動やスポーツの必要性和楽しさ

本時の目標：オリンピック・パラリンピックについて理解を深めよう

評価：運動やスポーツの必要性和楽しさについて、オリンピック・パラリンピック教育を含め、出された意見や集めた情報を分析したり、整理したりすることができるようにする。(思考・判断：観察、意見交流)
 運動やスポーツの必要性和楽しさについて、オリンピック・パラリンピック教育を含め、発言したり、記入したりすることができるようにする。(知識：ワークシート)

①運動やスポーツの必要性和楽しさ
 1年 1組 委員長 氏名

○オリンピック(パラリンピック)の歴史と目的
 スポーツを通して、 楽しむ 楽しむ 楽しむ、世界の人と
 楽しむ 楽しむ 楽しむ、みなを笑顔にしたいと
 ○パラリンピックの4つのキーワード

 ○オリンピックの歴史(1) - 開催地を記入しよう。
 1.
 ○2020年東京オリンピックで手帳を開き見られる競技を挙げてみよう。
 オリンピック
 パラリンピック
 授業後メッセージ 関心 関心 関心

②運動やスポーツの多様な関わり方

本時の目標：体育祭での多様な関わり方を知ろう

評価：運動やスポーツへの多様なかかわり方について、オリンピック・パラリンピック教育を含め、関心をもち、学習に積極的に取り組もうとしている。(関心・意欲・態度：付箋状況、観察)
 運動やスポーツへの多様なかかわり方について、オリンピック・パラリンピック教育を含め、出された意見や集めた情報を分析したり、整理したりしている。(思考・判断：観察、意見交流)
 運動やスポーツへの多様なかかわり方について、オリンピック・パラリンピック教育を含め、発言したり、記入したりしている。(知識：ワークシート)

②運動やスポーツの多様な関わり方
 1年 1組 委員長 氏名

中学校生活の中で、様々な関わり方を知ることができよう！

行う	支える
体験部	
見る	知る

③運動やスポーツの多様な関わり方

本時の目標：オリンピック・パラリンピックでの関わり方、支えている人を知ろう

評価：運動やスポーツへの多様なかかわり方について、オリンピック・パラリンピック教育を含め、発言したり、記入したりしている。(知識：ワークシート)

③自分のスポーツライフを考えよう
 1年 1組 委員長 氏名

1. 1年生100名を数か分けて1年生中、次の活動に参加する。自分で行う自分の得意なことを観察し記入しよう。
 観察活動として、自分の活動、見、参加して観察しよう。

活動内容	参加人数	感想
○小学校の体育祭(運動会)に参加しよう		
○中学校の運動会(体育祭)に参加しよう		
○地域のスポーツイベントに参加しよう		

2. 文芸春秋のインタビューを参考に、観客の役割を記入しよう。

④運動やスポーツの学び方

本時の目標：リオデジャネイロオリンピックの男子4×100mRで技術・戦術・作戦を知ろう

評価：運動やスポーツの学び方について、出された意見や集めた情報を分析したり、整理したりしている。(思考・判断：ワークシート)
 運動やスポーツの学び方について、発言したり書きだしたりしている。(知識・理解：ワークシート、意見交流)

④運動やスポーツの学び方
 1年 1組 委員長 氏名

学習目標
 ○技術・戦術・作戦を知ろう
 ○自分自身の学び方を知ろう
 ○自分自身の学び方を知ろう

学習方法	学習内容	学習結果

学習目標達成状況
 ○技術・戦術・作戦を知ろう
 ○自分自身の学び方を知ろう
 ○自分自身の学び方を知ろう

(2) 指導内容・指導方法の工夫・授業づくりのポイント

スムーズな授業展開のため夏休みに事前学習、調べ学習
視覚教材の充実

目で見る教材をもとに、よりイメージしやすく
より興味を持つような映像、写真を準備



調べ学習の記録

①夏季オリンピック・パラリンピックの競技数
夏季オリンピック _____ 競技
パラリンピック _____ 競技
②夏季オリンピックの競技種目をすべて書きなさい

③オリンピックの競技種目をすべて書きなさい

④夏季オリンピックの競技数
夏季オリンピックの競技数 _____ 競技
パラリンピックの競技数 _____ 競技
⑤日本で開催された年 各大会のメダル獲得数
夏 _____ 種別 _____ 金 _____ 銀 _____ 銅 _____
冬 _____ 種別 _____ 金 _____ 銀 _____ 銅 _____
⑥夏季オリンピックの競技種目をすべて書きなさい

⑦夏季大会で行われた一試合一箇運動とは何ですか？

⑧オリンピック・パラリンピックに向けて私たちにもできることは何ですか？

⑨パラリンピックとはどのような大会ですか？

⑩オリンピック・パラリンピックを支える様々な人とはどのような人になりますか？

⑪リオデジャネイロオリンピック男子4×100mリレーでどして銀メダルを獲得できたと思いますか？

(3) 分析方法

①知識に関わる調査

- ・東京オリンピックの競技数を勉強させたため、多くの生徒が答えることができた。
- ・冬季オリンピックには触れなかったため、意識をして調べてみようとする生徒が少なかった。
- ・調べ学習をすれば知識としての意識も上がった。

②意識に関わる調査

- ・オリンピックに興味を持った生徒が多かった。
- ・東京オリンピックに関わるという質問は、事前は競技者として考えていた生徒が多く、関わり方の授業をすることでさまざまな関わり方があることを知ることができ意識も変わった。また、千葉で行う競技も勉強したため、開催を楽しみにしている生徒も増えた。
- ・生涯スポーツについてもいいえの人数の減少、また、生活していく中で何歳まで運動やスポーツに関われると思いますかの質問では50代以上での関わりが増えた。する、見る、支える、知ることでも生涯スポーツの関わり方の考えが深まったといえる。

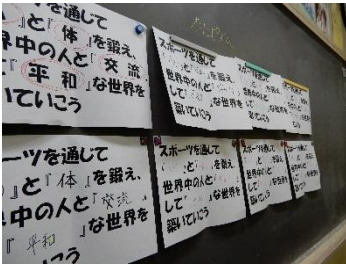
	事前	事後	比較
●夏季オリンピック競技はいくつあると思いますか？			
10競技	6.9%	1.2%	-5.7%
20競技	44.0%	25.7%	-18.3%
30競技	39.4%	61.5%	22.1%
40競技	9.7%	11.6%	1.9%
●冬季オリンピック競技はいくつあると思いますか？			
5競技	5.7%	2.5%	-3.2%
10競技	32.8%	19.6%	-13.2%
15競技	45.7%	50.0%	4.3%
20競技	15.7%	27.9%	12.1%
●パラリンピック種目はいくつあると思いますか？			
夏			
10競技	17.9%	10.1%	-7.7%
15競技	39.8%	29.0%	-10.8%
20競技	28.9%	46.7%	17.8%
25競技	13.4%	14.2%	0.8%
冬			
5競技	16.7%	12.8%	-3.9%
10競技	42.7%	42.0%	-0.6%
15競技	31.1%	34.4%	3.4%
20競技	9.6%	10.7%	1.1%

	事前	事後	比較
●夏季オリンピックに興味がありますか			
はい	64.0%	76.6%	12.6%
いいえ	36.0%	23.4%	-12.6%
●冬季オリンピックに興味がありますか？			
はい	60.8%	71.5%	10.7%
いいえ	39.2%	28.5%	-10.7%
●パラリンピックに興味がありますか			
はい	41.6%	64.7%	23.1%
いいえ	58.4%	35.3%	-23.1%
●生涯、スポーツを続けていきたいと思いませんか？			
はい	81.3%	86.0%	4.7%
いいえ	18.7%	14.0%	-4.7%
●東京オリンピックに関わりたいと思いませんか？			
はい	49.9%	70.6%	20.6%
いいえ	50.1%	29.4%	-20.6%
●東京オリンピック、パラリンピックの開催は楽しみですか？			
とても楽しみ	40.9%	46.7%	5.9%
まあまあ楽しみ	40.8%	41.2%	0.4%
あまり楽しみではない	10.6%	7.0%	-3.7%
楽しみではない	7.6%	5.1%	-2.6%
●オリンピックやパラリンピックは必要だと思いますか			
はい	91.6%	94.9%	3.3%
いいえ	8.4%	5.1%	-3.3%

	事前	事後	比較
●今後生活していくなかで何歳まで運動やスポーツに関われると思いますか？			
20代			
関われる	73.9%	78.3%	4.5%
多分関われる	18.3%	16.3%	-2.0%
多分関われない	4.9%	3.4%	-1.5%
関われない	2.9%	1.9%	-0.9%
30代			
関われる	60.5%	69.8%	9.3%
多分関われる	28.5%	23.5%	-5.0%
多分関われない	7.5%	4.9%	-2.5%
関われない	3.6%	1.8%	-1.8%
40代			
関われる	35.4%	46.8%	11.5%
多分関われる	39.6%	39.2%	-0.3%
多分関われない	18.0%	10.3%	-7.7%
関われない	7.1%	3.6%	-3.5%
50代			
関われる	21.7%	32.1%	10.4%
多分関われる	36.2%	38.5%	2.3%
多分関われない	28.5%	22.0%	-6.6%
関われない	13.6%	7.4%	-6.2%
60代			
関われる	14.3%	19.9%	5.6%
多分関われる	26.9%	34.1%	7.2%
多分関われない	34.0%	28.7%	-5.3%
関われない	24.8%	17.3%	-7.5%
70代			
関われる	10.8%	16.3%	5.5%
多分関われる	19.9%	27.9%	8.0%
多分関われない	31.7%	25.3%	-6.4%
関われない	37.6%	30.5%	-7.1%

③授業の様子





④ ワークシートの記述分析、言語分析・生徒の自己評価・生徒の感想から

- ・東京だけでなく千葉でも開催される情報を与えたことで見てみたい、その競技をよく知りたいという意欲が高まった。(単元1 運動やスポーツの必要性和楽しさ)
- ・行事を成功させるためには「する」だけではないことに気づき、目に見えるものだけでなく友情、協力など見えないものもあることに気づける生徒もいた。(単元2 運動やスポーツの多様な関わり方)
- ・身近にパラリンピックに関わった先生の話聞き、立派な競技者と言うことに気づき、道具、選手などに興味を持ったという意見が多く、どこかで関わってみたいという思いが多く聞けた。(単元2 運動やスポーツの多様な関わり方)
- ・技術・戦術・作戦をしっかり考えさせ、技能だけでは勝つことが難しいことを知り、自分たちの競技に置き換え様々な考えを持つことができた。(単元3 運動やスポーツの学び方)

5. 研究のまとめ

(1) 成果

- ・夏休みの宿題としてオリンピックに関わる問題を記述式で行うことによって今まで参加しているだけの生徒からの積極的な発言が授業の中で聞くことができた。
- ・視覚教材としてオリンピックのハイライト、4×100R、実際にパラリンピックに関わっていた市原市の教諭のインタビュー、技術向上のための動画を取り入れたことでよりイメージをわかせる、発問に対しても意見交換や、自分の考えを深める生徒がいた。
- ・教室で行う保健の授業を体育、部活動、行事などにつなげることによって、意欲を高めることができた。
- ・ワークシートを使用することで、生徒が思考し、表現する力を高め、まとめあげることができた。
- ・授業と関連させながら、東京で行われるオリンピック・パラリンピックに関する映像教材の活用をすることによってオリンピックに対する意識が高まった。
- ・能動的に考える機会を意図的に取り入れ、自己の意見や考えを形成し、他者に伝えることで、交流ができ、授業内で生徒間の会話も増えた。
- ・多様な関わり方を教えることで、生涯にわたって自分にあった運動やスポーツへの理解し、運動に関わっていこうとする意識が高まった。

(2) 課題

- ・今年度もさらなる検証授業を実施し、昨年度の生徒と今年度の生徒の意識調査ができるか。
- ・更なる効果的な動画や画像などの精選と工夫をすることによっての実証結果の検証。
- ・市教研保健体育部会の研究結果と検証をふまえて、生徒の学習意欲向上と教師の授業力向上。
- ・来年行われるオリンピック・パラリンピックで実際に生徒たちが関わる事が出来ているか。